

○奈良女子大学文学部規程

第1章 総則

(趣旨等)

第1条 奈良女子大学文学部(以下「学部」という。)に関する事項は、奈良女子大学学則に定めるもののほかは、この規程の定めるところによる。

2 奈良女子大学学則及びこの規程に特別の定めのある場合を除いて、学部に関する事項は、学部教授会が定める。

(学部の目的)

第1条の2 文学部は、人間性への深い洞察に根ざした人文社会科学的な知をもって、人間及びそれを取り巻く世界にかかわる諸問題の研究を学際的・総合的に推進し、それらの研究成果をもとに高度な専門教育を行い、現代社会が直面する複雑な諸課題の解決に貢献できる人材を育成することを目的とする。

第2章 教育課程及び履修方法等

(学科・履修コース・教育プログラム)

第2条 本学部に次の学科・コースを置く。

人文社会学科 歴史学コース 地理学コース 社会学コース

言語文化学科 日本アジア言語文化学コース

ヨーロッパ・アメリカ言語文化学コース

人間科学科 教育学・人間学コース 心理学コース

2 前項に定めるもののほか、学部・学科の目的を推進するための教育プログラムを置く。

(1) 人間科学科に子ども教育専修プログラムを置く。

(2) 学部に6年一貫教育プログラムを置く。

(学科の目的)

第2条の2 各学科の目的は次のとおりとする。

(1) 人文社会学科は、日本と世界の文化や社会に関する研究・教育を行うことにより、時間・空間・関係などの視点にもとづく豊かな思考力と適確な判断力を持ち、広く社会に貢献できる人材を育成する。

(2) 言語文化学科は、言語と文学に関する諸事象・諸問題について、根源的かつ総合的な研究・教育を行うことにより、文化現象全般を視野に入れ、自由な発想と柔軟な思考力を持ち、国際社会で活躍できる人材を育成する。

(3) 人間科学科は、社会と文化における人間と人間相互の生の営みに焦点を合わせ、人間の存在と形成について総合的に研究・教育を行うことにより、一人ひとりの人間が充実して生きることのできる社会と文化の創造に貢献できる人材を育成する。

(所属と履修)

第2条の3 学生は、第2年次から学科に所属する。ただし、子ども教育専修プログラムの学生は、第1年次から人間科学科に所属し、所定のプログラムを履修する。

2 子ども教育専修プログラムを除き、学生は、第2年次に入る前に所属する学科を届け出なければならない。

- 3 学生は、第3年次に入る前に履修するコースを選択し、届け出なければならない。
- 4 6年一貫教育プログラムは、所定の選考を経た学生が、第3年次後期から履修を開始する。
- 5 コース及びプログラムの履修については、別に定める。

(授業科目)

第3条 教養教育科目等の授業科目、単位数等は、別表Ⅰ(教養教育科目)、別表Ⅱ(専門教育科目)及び別表Ⅲ(キャリア教育科目)のとおりとする。

- 2 幼稚園・小学校教員免許にかかる教育職員免許法及び教育職員免許法施行規則に定める教職科目に関する授業科目及び単位数は、別表Ⅱの4、別表Ⅲの2及び別に定めるものとする。
- 3 中学校・高等学校教員免許にかかる教育職員免許法及び教育職員免許法施行規則に定める教職科目に関する授業科目及び単位数は、別表Ⅲの2のとおりとする。
- 4 授業科目の一部は年度によって開講しないことがある。
- 5 授業科目は所定のもの以外に臨時に開講することがある。

(日本語科目及び日本事情に関する科目)

第4条 前条に規定する授業科目のほか、外国人留学生及び外国人留学生以外の学生で外国において相当期間中等教育を受けた者(以下「外国人留学生等」という。)のため、別表Ⅰのとおり日本語科目を置く。

(卒業の要件となる単位数)

第5条 卒業資格を得たものと認定されるためには、人間科学科子ども教育専修プログラムを履修する学生以外は、次の表に定める各単位を含め124単位以上を修得しなければならない。

授業科目			必要単位数	
教養教育科目	基礎科目群	外国語科目	16 単位	20 単位
		保健体育科目	2 単位	
		情報処理科目	2 単位	
	教養科目群		18 単位*以上	
専門教育科目			60 単位	

*学則第64条に定める連携開設科目4単位以内を含むことができる。

- 2 人間科学科子ども教育専修プログラムを履修する学生は、次に定める各単位を含め133単位以上を修得しなければならない。

授業科目			必要単位数	
教養教育科目	基礎科目群	外国語科目	16 単位	20 単位
		保健体育科目	2 単位	
		情報処理科目	2 単位	
	教養科目群		10 単位*以上	
専門教育科目 キャリア教育科目**			(幼)92 単位 (小)99 単位***	

*学則第64条に定める連携開設科目4単位以内を含むことができる。

**別表Ⅲの2に定められた科目のみ卒業要件に含むことができる。

***（幼）は幼稚園教員免許，（小）は小学校教員免許を取得する場合

- 3 基礎科目群の最低必要単位数を上回る修得単位は，教養科目群の単位として認める。
- 4 外国語科目は，英語，ドイツ語，フランス語，中国語，スペイン語，ロシア語及び韓国語から二か国語以上を選択し，そのいずれか一か国語（スペイン語，ロシア語及び韓国語は除く。）は8単位を修得しなければならない。ただし，別表Ⅰの1の（1）の表中摘要欄に掲げる科目の単位は，卒業に必要な外国語科目16単位には含めない。
- 5 外国人留学生等が日本語科目の授業を履修し，単位を修得した場合は，これを，第1項に規定する所定の単位のうち，外国語科目の単位に代えることができる。
- 6 保健体育科目は，健康運動実習Ⅰ及びⅡを含む。但し，編入学生については，うち1または2単位をスポーツ実習の単位で代えることができる。
- 7 専門教育科目は次の表に定める単位を修得しなければならない。ただし，子ども教育専修プログラム及び6年一貫教育プログラムを履修する場合は，この規定によるもののほか，別に定めるものとする。

人文社会学科

区分	科目の種類	歴史学コース	地理学コース	社会学コース
学部共通科目	基礎演習 概論	16		
学科科目	特殊研究	12		
	講読	8	6	
	実習	2		
	演習	8	10	
	卒業論文	8		
—	文学部の専門教育科目	6		
計		60		

言語文化学科

区分	科目の種類	日本アジア言語文化学 コース	ヨーロッパ・アメリカ言語文化 学コース
学部共通 科目	基礎演習 概論	12	
学科科目	特殊研究	8	
	講読	12	
	コミュニケーション	—	4
	演習	16	12
	卒業論文演習		
	卒業論文	8	
—	文学部の専門教育 科目	4	
計		60	

人間科学科

区分	科目の種類	教育学・人間学コース	心理学コース
学部共通科目	基礎演習 概論	16	
学科科目	特殊研究	12	16
	演習 研究演習	10	8
	実習	2	4
	卒業演習	4	
	卒業論文	8	
—	文学部の専門教育科目	8	4
計		60	

人間科学科子ども教育専修プログラム

区分	科目の種類	幼稚園教員免許	小学校教員免許
キャリア教育科目*	基礎教育	1 4	2 0
	領域の指導法 教科の指導法	1 3	2 0
プログラム科目	教育実践	7	
	領域の専門性 教科の内容	4	1 0
学部共通科目	基礎演習 概論	1 6	1 0
学科科目	特殊研究	1 6	1 0
	演習 研究演習	8	
	実習	2	
	卒業演習	4	
	卒業論文	8	
計		9 2	9 9

(注) 履修の詳細については各コース及びプログラムの履修指導に従うこと。

*別表Ⅲの2に定められた科目のみ卒業要件に含むことができる。

- 8 第1項及び第2項に定める卒業資格要件の単位数には第7条第5項に規定する科目を修得した単位数及び別表Ⅲ(キャリア教育科目)に定める科目の一部の単位数を含めることができる。

(単位の計算方法)

第6条 授業科目の単位の計算方法は、次の基準によるものとする。

- (1) 講義は、15時間の講義をもって1単位とする。
- (2) 演習は、15時間の演習をもって1単位とする。
- (3) 実験及び実習は、30時間の実験及び実習をもって1単位とする。
- (4) 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二以上の方法の併用により行う場合については、その組み合わせに応じ、前各号に規定する基準を考慮した時間の授業をもって1単位とする。

(履修手続)

第7条 学生は学期のはじめに(学期の中途に開設される授業科目については、その開講以前に)履修しようとする授業科目を届け出なければならない。ただし、臨時に開設される授業科目については、その開講前に届け出るものとする。

2 専門教育科目のうち、特に指定された科目を除き、学部共通科目は第1年次から、他の専門教育科目は第2年次から履修できるものとする。

3 授業科目のうち、教養教育科目、専門教育科目のうち学部共通科目、資格関連専門教育科目及びキャリア教育科目は、特に指定されたものを除いて、二度以上履修しても重ねて単位を修得できない。

4 授業科目のうち、段階的に履修すべきものは、特に指定された場合を除いて下級のものから上級のものに進まねばならない。なお、特に指定されたものを除いて、同一段階のものを二度以上履修しても単位は重ねて与えられない。

5 学生は、他の学科・コース及び他の学部の専門教育科目を履修することができる。

6 前項の規定により修得した単位は、卒業に必要な単位として加算する。

(履修科目の登録の上限)

第8条 学生が卒業の要件として修得すべき単位数について、1年間に履修科目として登録できる単位数の上限は48単位とする。

2 所定の単位を優れた成績をもって修得した学生には、前項に定める上限を超えて履修科目の登録を認めることがある。

3 前項の取扱いについては、別に定める。

(他の大学又は短期大学における授業科目の履修等)

第9条 教育上有益と認めるときは、学生が他の大学若しくは短期大学又は外国の大学若しくは短期大学(以下「他の大学等」という。)の授業科目を履修することを認め、修得した単位は60単位を超えない範囲で本学部における授業科目の履修とみなし単位を与える。

2 前項の規定による履修を希望するときは、あらかじめ学部長(外国の大学等へ留学する場合にあっては学長)に願い出てその許可を受けなければならない。

(大学以外の教育施設等における学修)

第10条 教育上有益と認めるときは、学生が行う短期大学又は高等専門学校の専攻科における学修その他文部科学大臣が定める学修を、本学部における授業科目の履修とみなし単位を与えることができる。

2 前項により与える単位数は、前条の規定により本学部において修得したものとみなす単位数と合わせて60単位を超えないものとする。

(入学前の既修得単位等の認定)

第11条 教育上有益と認めるときは、学生が本学に入学する前に大学又は短期大学において履修した授業科目について修得した単位(科目等履修生として修得した単位を含む。)を、本学に入学した後の本学部における授業科目の履修により修得したものとみなし単位を与えることができる。

2 編入学生の単位認定は、第5条第4項の規定に関わらず他大学での履修状況を勘案し、単位を認定することがある。

- 3 第1項の規定により修得したものとみなし与える単位数は、編入学、転学等の場合を除き、本学部において修得した単位以外のものについては、第9条及び第10条により本学において修得したものとみなす単位数と合わせて60単位を超えないものとする。

第3章 成績評価と卒業

(成績評価)

第12条 成績評価は、科目修了試験によって行う。

(科目修了試験)

第13条 科目修了試験は、学期末に行う。ただし、学期の途中で完結する授業科目については、臨時にこれを行うことがある。

- 2 科目修了試験は、その学期の授業について、それを履修登録した者に対してのみ行う。
- 3 科目修了試験の追試験は行わない。ただし、教授会において、病気その他やむを得ない事由によるもので、かつ将来の学習計画にはなはだしく支障を来すと認められたものについては、特別の方法で成績評価を行うことがある。

(休学した者の科目修了試験)

第14条 休学した者は、その学期に行われる科目修了試験を受けることができない。

- 2 休学した者が休学前の学期又は復学後の学期において履修した科目については、特別の方法で成績評価を行うことがある。

(卒業論文の科目修了試験)

第15条 卒業論文の科目修了試験は、論文審査と口述試験によって行う。

- 2 卒業論文の科目修了試験の成績は、当該学期終了時まで、修業年限を満たし、かつ卒業論文を除くすべての卒業要件単位を修得しなければ無効となる。
- 3 卒業論文の科目修了試験に不合格となった者は、次期学期終了時の際、改めて試験を請求することができる。

(科目等履修生及び特別聴講学生の成績評価)

第16条 科目等履修生及び特別聴講学生の成績評価は、第12条及び第13条の規定を準用する。

(卒業の認定)

第17条 本学部で4年以上在学し、卒業の要件として本学部が定める単位を修得した学生は、教授会の議を経て、卒業を認める。

(早期卒業)

第18条 本学部で3年以上在学し、卒業の要件として本学部が定める単位を優秀な成績で修得したと認められる学生は、教授会の議を経て、卒業を認めることがある。

- 2 前項の取扱については、別に定める。

第4章 編入学・転入学

(編入学)

第19条 学則第48条の規定により、本学部へ編入学を志願する者があるときは、選考の上、教授会の議を経て、学長が入学を許可することがある。

- 2 編入学の出願資格及び選考方法等については、別に定める。

(転入学)

第20条 学則第49条の規定により、本学部へ転入学を志願する者があるときは、選考の上、教授会の議を経て、学長が入学を許可することがある。

2 転入学の出願資格及び選考方法等については、別に定める。

第5章 転学部・転学科

(転学部)

第21条 奈良女子大学転学部規程に基づき転学部を志願する者があるときは、選考の上、教授会の議を経て、学部長がこれを許可することがある。

2 転学部に関する取扱いについては、同規程によるもののほか、別に定める。

(転学科)

第22条 本学部の学生で、本学部の他の学科へ転学科を志願する者があるときは、選考の上、教授会の議を経て、学部長がこれを許可することがある。

2 転学科の出願資格及び選考方法等については、別に定める。

第6章 教育職員免許

(教育職員免許)

第23条 教育職員免許状を取得しようとする者は、教育職員免許法施行規則に定める教科に関する科目及び教職に関する科目の所要の単位を修得しなければならない。

附 則

～省略～

附 則

1 この規程は、令和7年4月1日から施行する。

2 この規程施行前から引き続き在学する者の取扱いについては、別に定めるもののほか、なお、従前の例による。

別表Ⅰ 教養教育科目に関する授業科目及び単位数等

[別紙参照]

別表Ⅱ 専門教育科目に関する授業科目及び単位数

[別紙参照]

別表Ⅲ キャリア教育科目に関する授業科目及び単位数等

[別紙参照]

放送大学教育協力型単位互換科目について

[別紙参照]

別表Ⅰ 教養教育科目

1 基礎科目群

(1) 外国語科目

授 業 科 目		単位数	備 考
英 語	コンプリヘンシブ・イングリッシュ	1	2単位
	プラクティカル・イングリッシュ	1	2単位
	アカデミック・イングリッシュ	1	2単位
	プレゼンテーション・イングリッシュ	1	2単位
ド イ ツ 語	ドイツ語ⅠA	1	2単位
	ドイツ語ⅠB	1	2単位
	ドイツ語ⅡA	1	2単位
	ドイツ語ⅡB	1	2単位
	ドイツ語Ⅲ	1	
	ドイツ語Ⅳ	1	
フ ラ ン ス 語	フランス語ⅠA	1	2単位
	フランス語ⅠB	1	2単位
	フランス語ⅡA	1	2単位
	フランス語ⅡB	1	2単位
	フランス語Ⅲ	1	
	フランス語Ⅳ	1	
ス ペ イ ン 語	スペイン語初級Ⅰ	1	
	スペイン語初級Ⅱ	1	
	スペイン語中級Ⅰ	1	
	スペイン語中級Ⅱ	1	
中 国 語	中国語Ⅰ	1	4単位
	中国語Ⅱ	1	4単位
	中国語Ⅲ	1	
	中国語Ⅳ	1	
	中国語検定初級Ⅰ	1	
	中国語検定初級Ⅱ	1	
	中国語検定中級Ⅰ	1	
	中国語検定中級Ⅱ	1	

ロシア語	ロシア語初級 I	1	
	ロシア語初級 II	1	
	ロシア語中級 I	1	
	ロシア語中級 II	1	
韓国語	韓国語初級 I	1	
	韓国語初級 II	1	
	韓国語中級 I	1	
	韓国語中級 II	1	
摘要：上記授業科目のうち、中国語検定初級・中級の各科目の単位は、第5条第4項に定める外国語科目の単位には含まれない。また、履修にあたっては、備考欄に記載の単位数を上限とする。			

(2) 日本語科目

授業科目	単位数	備考
日本語 I A	1	
日本語 I B	1	
日本語 I C	1	
日本語 I D	1	
日本語 II A	1	
日本語 II B	1	
日本語 II C	1	
日本語 II D	1	
日本事情 A	1	
日本事情 B	1	
日本語 F I	1	
日本語 F II	1	
日本語 F III	1	
日本語 F IV	1	
日本語 J I	1	
日本語 J II	1	

(3) 保健体育科目

授 業 科 目	単位数	備考
健康運動実習 I	1	
健康運動実習 II	1	
スポーツ実習 A (1～12)	各 1	
スポーツ実習 B (1～5)	各 1	
スポーツ実習 C (1～6)	各 1	

(4) 情報処理科目

授 業 科 目	単位数	備考
情報処理入門	2	

2 教養科目群

区 分	授 業 科 目	単位数	備 考
大学生生活入門・ パサージュ・ 諸学への誘い	「奈良」女子大学入門	2	
	考える力をみがく	2	
	これからの社会で生きるために	1	
	諸学への誘い	1	
	パサージュ	1	
人間と文化	アジア学入門	2	
	アラビアの言語と文化	2	
	ベトナムの言語と文化	2	
	哲学の歴史	2	
	現代の倫理	2	
	現代宗教学への招待	2	
	心の科学への招待	2	
	社会と文化の心理学	2	
	歴史学	2	
	日本の言語と文学	2	
	ことばのしくみ	2	
	ことばと文化	2	
	西洋の言語と文化	2	
	日本の美と芸術	2	
	西洋の美と芸術	2	
	音楽概説	2	
	地域の人と暮らし	2	
	人類史	2	
	考古科学ゼミ	2	
	環太平洋くろしお文化論	2	
	自然環境の地理学	2	
生活と社会	日本国憲法	2	
	人権と差別	2	
	ジェンダー論入門	2	
	なら学	2	
	社会学	2	

	法律学	2	
	政治学	2	
	国際関係論	2	
	経済学	2	
	統計学	2	
	女性リーダー論	2	
	奈良を知る	1	
	インクルーシブってなに？	2	
	ヨーロッパ学入門	2	
	国際機構論入門	2	
人間と自然	いのちと健康	2	
	生活と健康	2	
	共生科学	2	
	アメリカ学生研修 SEASoN	2	
	数学入門	2	
	生活の中の物理学	2	
	化学の常識	2	
	環境と生物	2	
	ジェンダー生理学	2	
	固体地球環境学入門	2	
	科学史	2	
	生活と色彩	2	
	健康・スポーツ科学	2	
	人体科学	2	
	ベーシックサイエンスⅠ	2	
	ベーシックサイエンスⅡ	2	
グローバル教育科目	異文化理解と国際協力	2	
	異文化理解と平和構築	2	
	日本文化と地域社会A	3	
	日本文化と地域社会B	3	
	日本文化と地域社会C	2	
	日本文化と地域社会D	2	
	Modern Japanese Literature and Media A	2	
	Modern Japanese Literature and Media B	2	
	Japanese Culture and History A	2	
	Japanese Culture and History B	2	
	Contemporary Japanese Society A	2	
	Contemporary Japanese Society B	2	
	Traditional Japanese Culture A	2	
	Traditional Japanese Culture B	2	

	Global Studies and Communication A	2	
	Global Studies and Communication B	2	
	国際キャンパス奈良への招待A	2	
	国際キャンパス奈良への招待B	2	

別表Ⅱ 専門教育科目に関する授業科目及び単位数

1 学部共通科目（特に指定されたものを除き、この科目群は第1年次から履修できる。）

授業科目	単位数	開講学科	備 考
基礎演習	2		
日本文化研究A	3		
日本文化研究B	2		
異文化交流演習	2		
探究入門	1		
学ぶことと女性のライフスタイル	2		
ジェンダー言語文化学概論	2	言語文化学科	
フェミニズム文学批評概論	2	言語文化学科	
日本史概論A	2	人文社会学科	
日本史概論B	2	人文社会学科	
東洋史概論A	2	人文社会学科	
東洋史概論B	2	人文社会学科	
西洋史概論A	2	人文社会学科	
西洋史概論B	2	人文社会学科	
考古学概論	2	人文社会学科	
日本美術史概論	2	人文社会学科	
地域情報学概論A	2	人文社会学科	
地域情報学概論B	2	人文社会学科	
人文地理学概論A	2	人文社会学科	
人文地理学概論B	2	人文社会学科	
自然地理学概論A	2	人文社会学科	
自然地理学概論B	2	人文社会学科	
社会学概論A	2	人文社会学科	
社会学概論B	2	人文社会学科	
文化社会学概論	2	人文社会学科	
文化人類学概論	2	人文社会学科	
地誌A	2	人文社会学科	
地誌B	2	人文社会学科	
法学概論A	2	人文社会学科	
法学概論B	2	人文社会学科	
政治学概論A	2	人文社会学科	
政治学概論B	2	人文社会学科	
経済学概論A	2	人文社会学科	
経済学概論B	2	人文社会学科	
日本アジア言語文化学入門A	2	言語文化学科	
日本アジア言語文化学入門B	2	言語文化学科	
国語学概論A	2	言語文化学科	

国語学概論 B	2	言語文化学科	
国語史概論 A	2	言語文化学科	
国語史概論 B	2	言語文化学科	
中国語学概論 I	2	言語文化学科	
中国語学概論 II	2	言語文化学科	
日本言語文化学概論 A	2	言語文化学科	
日本言語文化学概論 B	2	言語文化学科	
中国言語文化学概論 A	2	言語文化学科	
中国言語文化学概論 B	2	言語文化学科	
英語理論概論 A	2	言語文化学科	
英語理論概論 B	2	言語文化学科	
英語学概論 A	2	言語文化学科	
英語学概論 B	2	言語文化学科	
表象文化論概論 A	2	言語文化学科	
表象文化論概論 B	2	言語文化学科	
イギリス言語文化史概論 A	2	言語文化学科	
イギリス言語文化史概論 B	2	言語文化学科	
アメリカ言語文化史概論 A	2	言語文化学科	
アメリカ言語文化史概論 B	2	言語文化学科	
ドイツ言語文化史概論 A	2	言語文化学科	
ドイツ言語文化史概論 B	2	言語文化学科	
フランス言語文化史概論 A	2	言語文化学科	
フランス言語文化史概論 B	2	言語文化学科	
英語ゼミナール（ライティング） I	2	言語文化学科	
英語ゼミナール（ライティング） II A	2	言語文化学科	
英語ゼミナール（ライティング） II B	2	言語文化学科	
英語ゼミナール（プレゼンテーション） A	2	言語文化学科	
英語ゼミナール（プレゼンテーション） B	2	言語文化学科	
ギリシャ語 I	1	言語文化学科	
ギリシャ語 II	1	言語文化学科	
ラテン語 I	1	言語文化学科	
ラテン語 II	1	言語文化学科	
哲学概論	2	人間科学科	
倫理学概論	2	人間科学科	
教育学概論	2	人間科学科	
教育史概論	2	人間科学科	
子ども文化学概論	2	人間科学科	
音楽概論	2	人間科学科	
心の研究史概論	2	人間科学科	
心理学概論	2	人間科学科	

身体文化学概論	2	人間科学科	
教育・学校心理学	2	人間科学科	
児童文学概論	2	人間科学科	
社会・集団・家族心理学	2	人間科学科	
発達心理学	2	人間科学科	

2 学科科目

◎ 人文社会学科

授業科目名	単位数	備 考
日本古代史特殊研究 A	2	
日本古代史特殊研究 B	2	
日本史特殊研究 A	2	
日本史特殊研究 B	2	
日本史特殊研究 C	2	
日本史特殊研究 D	2	
日本史特殊研究 E	2	
東洋古代史特殊研究	2	
東洋史特殊研究 A	2	
東洋史特殊研究 B	2	
西洋史特殊研究 A	2	
西洋史特殊研究 B	2	
西洋史特殊研究 C	2	
考古学特殊研究 A	2	
考古学特殊研究 B	2	
日本美術史特殊研究 A	2	
日本美術史特殊研究 B	2	
人文地理学特殊研究	2	
経済地理学特殊研究	2	
都市地理学特殊研究	2	
社会地理学特殊研究	2	
文化地理学特殊研究	2	
環境地理学特殊研究	2	
地域分析論特殊研究	2	
地域環境論特殊研究	2	
地形環境学特殊研究	2	
環境変遷史特殊研究	2	
気候・風土学特殊研究	2	
地域調査法特殊研究	2	
社会学理論特殊研究	2	
現代社会論特殊研究	2	
社会調査法特殊研究	2	
計量社会学特殊研究	2	
文化社会学特殊研究	2	
地域社会学特殊研究	2	
観光社会学特殊研究	2	

家族社会学特殊研究	2	
ジェンダー社会学特殊研究	2	
文化人類学特殊研究	2	
文化とメディア特殊研究	2	
日本古代史講読	2	
日本史講読 A	2	
日本史講読 B	2	
東洋古代史講読	2	
東洋史講読 A	2	
東洋史講読 B	2	
西洋史講読 A	2	
西洋史講読 B	2	
考古学講読	2	
日本美術史講読	2	
地理学入門講読 A	2	
地理学入門講読 B	2	
地理学専門講読	2	
社会学講読 A	2	
社会学講読 B	2	
社会学講読 C	2	
なら学実習	1	
古文書学実習 A	1	
古文書学実習 B	1	
古代文化学実習	1	
古代文化学野外実習	1	
歴史学実習	1	
地理学実習 A	1	
地理学実習 B	1	
地理情報システム実習	1	
地理学統計実習	1	
社会調査実習 I	1	
社会調査実習 II	1	
質的調査実習	1	
コミュニティ・リサーチ	1	
コミュニティ・アクション	1	
なら学演習	2	
日本古代史演習 I	2	
日本古代史演習 II	2	
日本史演習 I	2	
日本史演習 II	2	

東洋古代史演習Ⅰ	2	
東洋古代史演習Ⅱ	2	
東洋史演習Ⅰ	2	
東洋史演習Ⅱ	2	
西洋史演習Ⅰ	2	
西洋史演習Ⅱ	2	
考古学演習Ⅰ	2	
考古学演習Ⅱ	2	
日本美術史演習Ⅰ	2	
日本美術史演習Ⅱ	2	
地理学演習Ⅰ	2	
地理学演習Ⅱ	2	
フィールド探究演習	2	
地理学フィールド演習Ⅰ	2	
地理学フィールド演習Ⅱ	2	
社会学演習Ⅰ	2	
社会学演習Ⅱ	2	
文化人類学演習	2	
特別研究【長期海外】Ⅰ	4	教育プログラム専用科目
特別研究【長期海外】Ⅱ	4	教育プログラム専用科目
特別研究【長期海外】Ⅲ	4	教育プログラム専用科目
特別研究【長期海外】Ⅳ	4	教育プログラム専用科目
特別研究【長期国内】Ⅰ	4	教育プログラム専用科目
特別研究【長期国内】Ⅱ	4	教育プログラム専用科目
特別研究【長期国内】Ⅲ	4	教育プログラム専用科目
特別研究【長期国内】Ⅳ	4	教育プログラム専用科目
特別研究【不定期】A	2	教育プログラム専用科目
特別研究【不定期】B	2	教育プログラム専用科目
特別研究【不定期】C	2	教育プログラム専用科目
特別研究【不定期】D	2	教育プログラム専用科目
歴史学卒業論文演習Ⅰ	2	
歴史学卒業論文演習Ⅱ	2	
地理学卒業論文演習Ⅰ	2	
地理学卒業論文演習Ⅱ	2	
社会学卒業論文演習Ⅰ	2	
社会学卒業論文演習Ⅱ	2	
学部研究論文演習A	2	教育プログラム専用科目
学部研究論文演習B	2	教育プログラム専用科目
学部共通演習	2	
学部研究論文	8	教育プログラム専用科目

卒業論文	8	
------	---	--

◎ 言語文化学科

授業科目名	単位数	備 考
ジェンダー言語文化学特殊研究A	2	
ジェンダー言語文化学特殊研究B	2	
国語学特殊研究A	2	
国語学特殊研究B	2	
中国語学特殊研究A	2	
中国語学特殊研究B	2	
上代国文学特殊研究A	2	
上代国文学特殊研究B	2	
中古中世国文学特殊研究A	2	
中古中世国文学特殊研究B	2	
中世近世国文学特殊研究A	2	
中世近世国文学特殊研究B	2	
近代国文学特殊研究A	2	
近代国文学特殊研究B	2	
中国文学特殊研究A	2	
中国文学特殊研究B	2	
英語分析論特殊研究	2	
英語表現論特殊研究	2	
英語テキスト論特殊研究	2	
英語構造論特殊研究A	2	
英語構造論特殊研究B	2	
英語対照論特殊研究	2	
フランス語表現論特殊研究A	2	
フランス語表現論特殊研究B	2	
イギリス文学テキスト論特殊研究A	2	
イギリス文学テキスト論特殊研究B	2	
アメリカ文学テキスト論特殊研究A	2	
アメリカ文学テキスト論特殊研究B	2	
ドイツ文学テキスト論特殊研究A	2	
ドイツ文学テキスト論特殊研究B	2	
ドイツ文学テキスト論特殊研究C	2	
ドイツ文学テキスト論特殊研究D	2	
フランス文学テキスト論特殊研究A	2	
フランス文学テキスト論特殊研究B	2	
イギリス地域文化論特殊研究A	2	

イギリス地域文化論特殊研究 B	2	
アメリカ地域文化論特殊研究 A	2	
アメリカ地域文化論特殊研究 B	2	
ドイツ地域文化論特殊研究 A	2	
ドイツ地域文化論特殊研究 B	2	
フランス地域文化論特殊研究 A	2	
フランス地域文化論特殊研究 B	2	
国語学講読 I	2	
国語学講読 II	2	
上代国文学講読 A	2	
上代国文学講読 B	2	
中古中世国文学講読 A	2	
中古中世国文学講読 B	2	
中世近世国文学講読 A	2	
中世近世国文学講読 B	2	
近代国文学講読 A	2	
近代国文学講読 B	2	
中国文学講読 A	2	
中国文学講読 B	2	
中国文学講読 C	2	
中国文学講読 D	2	
英文法講読 A	2	
英文法講読 B	2	
英語学講読 A	2	
英語学講読 B	2	
イギリス文学テキスト論講読 A	2	
イギリス文学テキスト論講読 B	2	
アメリカ文学テキスト論講読 A	2	
アメリカ文学テキスト論講読 B	2	
ドイツ文学テキスト論講読 A	2	
ドイツ文学テキスト論講読 B	2	
フランス文学テキスト論講読 A	2	
フランス文学テキスト論講読 B	2	
イギリス地域文化論講読 A	2	
イギリス地域文化論講読 B	2	
アメリカ地域文化論講読 A	2	
アメリカ地域文化論講読 B	2	
ドイツ地域文化論講読 A	2	
ドイツ地域文化論講読 B	2	
ドイツ地域文化論講読 C	2	

フランス地域文化論講読A	2	
フランス地域文化論講読B	2	
英語コミュニケーションA	1	
英語コミュニケーションB	1	
英語コミュニケーションC	1	
英語コミュニケーションD	1	
英語コミュニケーションE	1	
英語コミュニケーションF	1	
英語コミュニケーションG	1	
英語コミュニケーションH	1	
ドイツ語コミュニケーションA	1	
ドイツ語コミュニケーションB	1	
ドイツ語コミュニケーションC	1	
ドイツ語コミュニケーションD	1	
フランス語コミュニケーションA	1	
フランス語コミュニケーションB	1	
フランス語コミュニケーションC	1	
フランス語コミュニケーションD	1	
国語学演習Ⅰ	2	
国語学演習Ⅱ	2	
中国語学演習Ⅰ	2	
中国語学演習Ⅱ	2	
上代国文学演習Ⅰ	2	
上代国文学演習Ⅱ	2	
中古中世国文学演習Ⅰ	2	
中古中世国文学演習Ⅱ	2	
中世近世国文学演習Ⅰ	2	
中世近世国文学演習Ⅱ	2	
近代国文学演習Ⅰ	2	
近代国文学演習Ⅱ	2	
中国文学演習Ⅰ	2	
中国文学演習Ⅱ	2	
英語分析論演習	2	
英語表現論演習	2	
英語テキスト論演習	2	
英語構造論演習	2	
英語対照論演習	2	
英語学演習	2	
イギリス文学テキスト論演習A	2	
イギリス文学テキスト論演習B	2	

アメリカ文学テキスト論演習 A	2	
アメリカ文学テキスト論演習 B	2	
ドイツ文学テキスト論演習 A	2	
ドイツ文学テキスト論演習 B	2	
フランス文学テキスト論演習 A	2	
フランス文学テキスト論演習 B	2	
フランス文学テキスト論演習 C	2	
フランス文学テキスト論演習 D	2	
イギリス地域文化論演習 A	2	
イギリス地域文化論演習 B	2	
アメリカ地域文化論演習 A	2	
アメリカ地域文化論演習 B	2	
ドイツ地域文化論演習 A	2	
ドイツ地域文化論演習 B	2	
ドイツ地域文化論演習 C	2	
ドイツ地域文化論演習 D	2	
ドイツ地域文化論演習 E	2	
フランス地域文化論演習 A	2	
フランス地域文化論演習 B	2	
特別研究【長期海外】Ⅰ	4	教育プログラム専用科目
特別研究【長期海外】Ⅱ	4	教育プログラム専用科目
特別研究【長期海外】Ⅲ	4	教育プログラム専用科目
特別研究【長期海外】Ⅳ	4	教育プログラム専用科目
特別研究【長期国内】Ⅰ	4	教育プログラム専用科目
特別研究【長期国内】Ⅱ	4	教育プログラム専用科目
特別研究【長期国内】Ⅲ	4	教育プログラム専用科目
特別研究【長期国内】Ⅳ	4	教育プログラム専用科目
特別研究【不定期】A	2	教育プログラム専用科目
特別研究【不定期】B	2	教育プログラム専用科目
特別研究【不定期】C	2	教育プログラム専用科目
特別研究【不定期】D	2	教育プログラム専用科目
日本アジア言語文化学卒業論文演習Ⅰ	2	
日本アジア言語文化学卒業論文演習Ⅱ	2	
ヨーロッパ・アメリカ言語文化学卒業論文演習Ⅰ	2	
ヨーロッパ・アメリカ言語文化学卒業論文演習Ⅱ	2	
学部研究論文演習A	2	教育プログラム専用科目
学部研究論文演習B	2	教育プログラム専用科目
学部共通演習	2	
学部研究論文	8	教育プログラム専用科目
卒業論文	8	

◎ 人間科学科

授業科目名	単位数	備 考
哲学特殊研究	2	
倫理学特殊研究	2	
思想文化学特殊研究	2	
人間存在論特殊研究	2	
哲学思想史特殊研究	2	
宗教学特殊研究	2	
生涯教育学特殊研究	2	
教育学特殊研究	2	
教育社会学特殊研究	2	
教育史特殊研究	2	
比較教育学特殊研究	2	
子ども史特殊研究	2	
音楽教育学特殊研究	2	
音楽と子ども特殊研究	2	
身体文化学特殊研究	2	
心理学統計法Ⅰ	2	
心理学統計法Ⅱ	2	
心理学統計法Ⅲ	2	
心理学統計法Ⅳ	2	
心理学研究法	2	
心理検査法（心理的アセスメント）	2	
生活内科学（人体の構造と機能及び疾病）	2	
臨床心理学概論	2	
知覚・認知心理学	2	
発達心理学特殊研究	2	
教育心理学特殊研究	2	
子ども心理学特殊研究	2	
社会心理学特殊研究	2	
対人心理学特殊研究	2	
臨床心理学特殊研究	2	
産業・組織心理学	2	
感情・人格心理学	2	
障害者・障害児心理学	2	
学習・言語心理学	2	
福祉心理学	2	
ジェンダー心理学特殊研究	2	
哲学演習A	2	
哲学演習B	2	

倫理学演習 A	2	
倫理学演習 B	2	
教育社会学演習	2	
教育史演習	2	
比較教育学演習	2	
音楽と子ども演習	2	
音楽教育学演習	2	
身体文化学演習	2	
心理演習	2	
心理学文献演習 I	2	
心理学文献演習 II	2	
教育学・人間学実習 I	1	
教育学・人間学実習 II	1	
心理学実験	2	
心理学測定検査法実習	2	
心理実習 A	2	
哲学研究演習 I	2	
哲学研究演習 II	2	
教育学研究演習 I	2	
教育学研究演習 II	2	
音楽研究演習 I	2	
音楽研究演習 II	2	
身体文化学研究演習 I	2	
身体文化学研究演習 II	2	
心理学研究演習 I	2	
心理学研究演習 II	2	
特別研究【長期海外】 I	4	教育プログラム専用科目
特別研究【長期海外】 II	4	教育プログラム専用科目
特別研究【長期海外】 III	4	教育プログラム専用科目
特別研究【長期海外】 IV	4	教育プログラム専用科目
特別研究【長期国内】 I	4	教育プログラム専用科目
特別研究【長期国内】 II	4	教育プログラム専用科目
特別研究【長期国内】 III	4	教育プログラム専用科目
特別研究【長期国内】 IV	4	教育プログラム専用科目
特別研究【不定期】 A	2	教育プログラム専用科目
特別研究【不定期】 B	2	教育プログラム専用科目
特別研究【不定期】 C	2	教育プログラム専用科目
特別研究【不定期】 D	2	教育プログラム専用科目
哲学卒業演習 I	2	

哲学卒業演習Ⅱ	2	
教育学卒業演習Ⅰ	2	
教育学卒業演習Ⅱ	2	
音楽卒業演習Ⅰ	2	
音楽卒業演習Ⅱ	2	
身体文化学卒業演習Ⅰ	2	
身体文化学卒業演習Ⅱ	2	
心理学卒業演習Ⅰ	2	
心理学卒業演習Ⅱ	2	
学部研究論文演習A	2	教育プログラム専用科目
学部研究論文演習B	2	教育プログラム専用科目
学部共通演習	2	
学部研究論文	8	教育プログラム専用科目
卒業論文	8	

3 資格関連専門教育科目

	授業科目	単位数	
言語文化学科専門教育科目	書道AⅠ	1	
	書道AⅡ	1	
	書道BⅠ	1	
	書道BⅡ	1	
	書写Ⅰ	1	
	書写Ⅱ	1	
	書道史A	2	
	書道史B	2	
	書道理論	2	
	書道名品鑑賞	2	
専門教育科目 人間科学科	公認心理師の職責	2	
	関係行政論	2	
	社会教育論	2	

4 子ども教育専修プログラム プログラム科目

科目の種類	授業科目	単位数	授業科目	単位数
教育実践（幼小共通）	教育実習Ⅰ*	2	事前・事後指導*	1
	教育実習Ⅱ*	2	教職実践演習（幼・小）	2
領域の専門性（幼）	健康	1	言葉	1
	人間関係	1	表現	1
	環境	1		

教 科 の 内 容 (小)	国語	2	理科	2
	社会	2	生活	2
	算数	2	英語	2

*中学校・高等学校免許を含む複数免許取得希望者は、別表Ⅲの２に掲げる「教育実習Ⅰ」「教育実習Ⅱ」「事前・事後指導」の履修をもって代えることができる。

別表Ⅲ キャリア教育科目に関する授業科目及び単位数等

1 キャリアプラン科目群

授 業 科 目	単位数
現代社会と職業	2
大学での学びと私の仕事	1
異文化理解と平和構築(ニュージーランド研修)	1
キャリアデザイン・ゼミナールA	各 1
キャリアデザイン・ゼミナールB	各 1
キャリアデザイン・ゼミナールC	各 1
実践型キャリア教育プログラムⅠ	1
実践型キャリア教育プログラムⅡ	1

(注)「現代社会と職業」は、卒業の要件となる教養科目群の単位数に含めることができる。

「キャリアデザイン・ゼミナール」は、重複履修を認める。

2 教職科目群

区 分	授 業 科 目	単位 数	授 業 科 目	単位 数
幼稚園教員 免許関係*	教職論	2	保育内容指導法（総論）	2
	教育原理	2	保育内容指導法（健康）	2
	教育社会学	2	保育内容指導法（人間関係）	2
	教育心理学	2	保育内容指導法（環境）	2
	特別支援論	1	保育内容指導法（言葉）	2
	教育課程論	1	保育内容指導法（表現・音楽 分野）	1
	教育方法の理論と実践（情 報通信技術の活用を含む）	2	保育内容指導法（表現・造形 分野）	1
	幼児理解の理論と方法	1		
	教育相談	1		
小学校教員 免許関係*	教職論	2	初等教科教育法 国語	2
	教育原理	2	初等教科教育法 社会	2
	教育社会学	2	初等教科教育法 算数	2
	教育心理学	2	初等教科教育法 理科	2
	特別支援論	1	初等教科教育法 生活	2
	総合的な学習の時間の理論 と実践	1	初等教科教育法 音楽	2
	教育課程論	1	初等教科教育法 図画工作	2
	特別支援活動論（道徳、総 合的な学習時間に関する内 容を含む）	2	初等教科教育法 家庭	2
	教育方法の理論と実践（情 報通信技術の活用を含 む。）	2	初等教科教育法 体育	2
	道徳教育の理論と実践	2	初等教科教育法 英語	2
	生徒指導・進路指導論	2		
	教育相談	2		
	教育実習Ⅰ	2		
	教育実習Ⅱ	2		
	事前・事後指導	1		
中・高等学校 教員免許関 係	教職論	2	中等教科教育法社会Ⅰ （地歴分野）	2
	教育原理	2	中等教科教育法社会Ⅱ （公民分野）	2
	教育社会学	2	中等教科教育法社会Ⅲ （地歴分野）	2
	教育心理学	2	中等教科教育法社会Ⅳ （公民分野）	2
	特別支援論	1	中等教科教育法 国語Ⅰ	2

総合的な学習の時間の理論と実践	1	中等教科教育法国語Ⅱ	2
教育課程論	1	中等教科教育法国語Ⅲ	2
特別活動論(道徳, 総合的な学習の時間に関する内容を含む)	1	中等教科教育法国語Ⅳ	2
教育方法の理論と実践(情報通信技術の活用を含む。)	2	中等教科教育法英語Ⅰ	2
道徳教育の理論と実践	2	中等教科教育法英語Ⅱ	2
生徒指導・進路指導論	2	中等教科教育法英語Ⅲ	2
教育相談	2	中等教科教育法英語Ⅳ	2
教育実習Ⅰ	2	書道科教育法Ⅰ	2
教育実習Ⅱ	2	書道科教育法Ⅱ	2
事前・事後指導	1		
教職実践演習(中・高)	2		

(注) 別表Ⅲの1及び別表Ⅲの2に掲げる科目(「現代社会と職業」以外)の単位は, 卒業に必要な単位に含むことはできない。

*子ども教育専修プログラムを履修する学生は, 別表Ⅲの2に掲げる科目(小学校教員免許関係及び幼稚園教員免許関係)を卒業に必要な単位に含むことができる。ただし, 「教育実習Ⅰ」「教育実習Ⅱ」「事前・事後指導」を重複して修得した場合, 5単位まで卒業に必要な単位に含むことができる。

3 資格関連科目群

授 業 科 目	単位数
博物館学概論	2
博物館教育論	2
博物館資料論	2
博物館資料保存論	2
博物館展示論	2
博物館経営論	2
博物館情報・メディア論	2
博物館実習Ⅰ	1
博物館実習Ⅱ	1
博物館実習Ⅲ	1
学校経営と学校図書館	2
学校図書館メディアの構成	2
学習指導と学校図書館	2
読書と豊かな人間性	2
情報メディアの活用	2

(注) 平成 18 年度入学者より卒業に必要な単位に含むことができない。

放送大学教育協力型単位互換科目について

奈良女子大学文学部規程第3条第5項の規定に基づき、下記のとおり開講する。

授 業 科 目	単位数	備 考
社会調査の基礎	2	
舞台芸術の魅力	2	
市民生活と裁判	2	
情報社会のユニバーサルデザイン	2	
金融と社会	2	
環境を可視化する技術と応用	2	
情報社会と国際ボランティア活動	2	
レジリエンスの科学	2	
太陽と太陽系の科学	2	
人間・環境情報とDX	2	

- (摘要) 1 令和7年度在学生に適用する。
- 2 卒業の要件となる単位数に含めることができる。ただし、教養教育科目及び専門教育科目の必要単位数に含めることはできない。